



## ご利用ください！『教育図書室』

□高等学校・中等教育学校・平塚盲学校・平塚ろう学校の学校図書館を通じて、  
来室せずに資料（本や雑誌等）を借りられます

### 【学校図書館を通じた貸出・返却の流れ】



○教育図書室に来室せずに、逓送便で資料を借りたい場合は、所属校の学校図書館を通じてお申込みください。

・貸出は逓送便で行うため資料が届くまでに数日かかります。

・返却はお借りになった学校図書館にお願いします（自分で来室して借りた資料を学校図書館を通して返すことや、学校図書館を通して借りた資料を自分で来室して返すことはできません）。

□特別支援学校、市町村立学校の方は公共図書館を通じて借りられます

詳細は教育図書室（学校教育支援課 学校支援班 0466-81-1659）にお問合せください。

※来室して直接借り、返却することもできます。

開室日及び開室時間

月曜日～金曜日 9:00～17:00（土日・祝日 12月29日～1月3日を除く）



教育図書室  
ウェブページ

## ご利用ください！『カリキュラム・コンサルタント』

□研修会等での講演、研究授業等での指導・助言へ講師を派遣します

学校や教職員、教育関係機関等の皆様からの依頼に応じて、講師派遣による支援を行っています。

○支援の主な内容

・『講演』

学校経営に関すること 学習指導に関すること  
児童・生徒指導に関すること 等

・『指導・助言』

研究授業の参観 公開研究授業への講評 等

○「講演テーマ」の例

- ・「1人1台端末を活用した授業づくり」
- ・「ファシリテーション・スキルについて」
- ・「授業改善と学習評価について」
- ・「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」



カリキュラム・コンサルタントのお申込方法はウェブページをご覧ください。

お問合せ 学校教育支援課 学校支援班 (0466) 81-1659 [直通]

<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/edu-ctr/gakkoshien/haken.html>





# 学校は支援のプラットフォームです

私たちは、先生方と一緒に、子どもたちの学びを支えます。



支援は  
ここから  
スタート!!

困っている児童・生徒がいる  
児童・生徒、保護者への  
支援で悩んでいる



いいえ

チームで共有  
できている

はい

校内支援がスタート  
していますね♪  
継続し、定期的な  
見直しをしましょう!!

支援策が決まった!!

はい、困っています

いいえ、これからです

教育相談CO、学年主任、SC、SSW、  
管理職等、関係教職員と**情報を共有**し、  
**支援策**を考えている

まだやっていません

## 情報共有の実施

- ◎オン・ザ・フライ・ミーティング
- ◎ケース会議、学年会議、校務分掌会議、職員会議



考えて、実践しているが、もうちょっとできそう!!

支援することが決まったけれど…

- ・どこから、どのように支援したらよいか分からない、一緒に考えてほしい。新たな視点からのアプローチがほしい …①へ!!
- ・児童・生徒の様子を実際に見に来てほしい。学校の環境を一緒に考えてほしい …②へ!!
- ・児童・生徒について、医療面からの助言がほしい …③へ!!
- ・児童・生徒や保護者に対して、学校以外の相談先を紹介したい …④へ!!
- ・高校生の、学校以外の居場所がほしい。社会的自立について一緒に考え、支えてほしい …④・⑤へ!!

どれに当てはまるか分からないときも、  
まずは、一度お電話を!!

センターと一緒に考えよう!!



### ① 教員相談

センター所員(指導主事や教育心理相談員)が先生方と一緒に考えます。



※困っているが、何からやればよいか分からない等の相談もOKです。

- 【対象】 教職員
- 【方法】 来所・オンライン・電話
- 【相談内容】 児童・生徒への支援  
保護者への対応  
関係機関との連携 等

### ② 学校訪問相談

センター所員(指導主事や教育心理相談員)が、学校に出向き、児童・生徒の様子を見たり、学校の環境を一緒に考えたりします。



※学級経営や授業改善に関する相談もOKです。

### ③ 精神科医による こころの相談

児童・生徒について、精神科の医師に直接相談することができます。



- 【対象】教職員、SC、SSW等
- 【方法】来所・オンライン・電話

### ④ 来所による相談

児童・生徒と保護者が、総合教育センターに来所して相談することができます。



- 【対象】 就学前～高校生相当の本人・保護者
  - 【相談内容】 学校生活や家庭生活に関する  
さまざまな事柄や悩み、不登校等
- ※保護者からの申込みが必要です。  
※保護者に勧める際は、事前に学校から電話でご相談ください。

### ⑤ K-room

(高校生対象・教育支援センター)

学校適応に課題のある生徒の社会的自立を支えます。(週1回程度開室)

- 【対象】 来所による相談を利用している  
高校生(高校生相当)

【内容】 学習・進路、  
コミュニケーション、生活等



電話、待ってるツタ♪



お問合せ・お申込み

神奈川県立総合教育センター 教育相談課(0466)81-8521 [直通]